



# 仏・Hyliko社、 水素で貨物輸送を支援

仏・Kouros社、キャップジェミニとの協働を通じて、事業コンセプトを発展させHyliko社を設立。貨物輸送会社に、より持続可能でカーボンネガティブな選択肢を提供

気候変動の影響を抑制する取り組みがさまざまな業界で広がるなか、適切な対策を講じるためには、主要な発生源を特定することが不可欠になっています。温室効果ガス排出量を最も多くかつ最も急速に増加させている発生源の一つはまぎれもなく輸送であり、特に貨物輸送は大きな要因です。

この状況を踏まえ、Kourosは再生可能エネルギーへの転換における新興リーダーとして、道路貨物輸送の抜本的な改革に着手しました。同社は循環型ビジネスモデルを採用し、水素燃料トラックを運輸業にとっての現実的な選択肢とすることを趣旨とした、新会社設立構想を立てました。新会社は主要技術を活用して二つの重要な能力を実現する必要があります。第一に、バイオマスを熱分解して水素を製造できること。そうすることで強力なカーボンシンク（炭素吸収源）を作り出す機会を提供し、土壌と生物多様性の保全に貢献できます。第二に、この種では初となる水素トラックの組み立てにおいて業界のリーダーを目指すことです。

クライアント：Kouros

地域：フランス

業界：オートモーティブ

**クライアントの課題：** Kourosは、再生可能エネルギー普及に向けた幅広い取り組みの一環として、貨物輸送における水素燃料車両の利用を推進したいと考えていました。

**ソリューション：** 同社はキャップジェミニの複数チームと協働し、水素燃料トラックをAs a Serviceとして貨物輸送会社に提供する、世界水準の大型車向けモビリティプラットフォーム「Hyliko」を立ち上げました。

Kourosは野心的なビジョンと事業の潜在的な影響力を考慮し、frogをはじめとするキャブジェミニ・グループと広く連携することにしました。そして、水素を使用して大型車両の脱炭素化を実現する革新的なモビリティサービス・プラットフォーム「Hyliko」を立ち上げることで、プロジェクトを始動しました。

## コンセプト設計から新会社設立まで、 ビジネスを構築する

新会社設立とプラットフォーム構築に向けて共同作業を開始するにあたり両社は、「水素への移行を迅速かつ効率的に実行できるか?」、「水素トラックを競争力のある価格で提供できるか?」という二つ重要な問いに肯定的な答えを出す必要がありました。

Kourosは、キャブジェミニ・イベント傘下のfrogをはじめさまざまな専門家チームと協働し、コンセプトを進化させていきました。その過程では、ストラテジストとデザイナーのグループが中心となってプロジェクト推進を担い、新会社の循環型ビジネスモデル・投資ケース・市場進出戦略を洗練させ、最終的な立ち上げを支援しました。この協働を通じてKourosとキャブジェミニのチームは、「Hyliko」の立ち上げ位置をアイデアから成熟したコンセプトへ、さらには完全な法人企業へと速やかに進化させていきました。Hyliko社は大型貨物輸送に照準を当てゼロエミッション／カーボンネガティブに取り組む初のモビリティベンチャー企業です。

## より環境に優しいトラックの開発

Hyliko社の設立後、キャブジェミニ・エンジニアリングのチームはグループの専門家と共に、新会社のビジネスモデルの重要な柱となる水素燃料トラックの設計・組立に取り組みました。こうしたトラックはまだ市販されておらず、また自動車メーカーとの契約も完了していなかったことから、両社は中間ステップとして、既存のバッテリー式EVトラック（BEV）を取り入れました。比較的新しい中古ディーゼルトラックを電気自動車に改造することで対応しました。

この取り組みには、機械・ソフトウェア・インターフェースを実装するためのヒューマンマシンインターフェースの設計およびキャビンコントローラーのデコーディングが含まれます。取り組み全般を通じてHyliko社とキャブジェミニ・エンジニアリングは、ソフトウェアエンジニアリング、CANライブラリディダクションにおけるシステムテスト、トランスレートコントロールユニットの開発、車両状況テスト／エラーメッセージ識別、電気エンジニアリング、機能適合／統合において協働しました。

## Hyliko社、運送会社との連携を開始

Kouros社とキャブジェミニは「Hyliko」の市場導入を通じて、独自の位置づけをもち、気候変動を抑制する取り組みに貢献していくための備えとなる世界水準のモビリティプラットフォームを展開しています。水素とトラックをAs a Serviceとして提供することで、カーボンネガティブを実現するための技術と、車両リースやメンテナンスサポートなどの便利な機能を組み合わせて利用できるようにしています。そうすることでクライアントが炭素燃料貨物車両から移行しやすい環境を作ると同時に、生物多様性の保全にプラスの影響をもたらすことができます。

Hyliko社は設立から一年も経たないうちに初の契約を締結し、2023年末までに水素燃料トラックを納入します。同社はキャブジェミニの支援のもと、未来に向かって歩み続けています。イノベーションの進化と認知向上が進むことで、自動車業界におけるカーボンネガティブに向けた活動への影響力を高めていくでしょう。





## About Capgemini

キャップジェミニは、お客様のビジネストラansフォーメーションならびにテクノロジーtransフォーメーションのグローバルパートナーです。企業が“デジタル世界”と“持続可能な世界”への移行を加速できるようご支援し、組織と社会へのインパクトを目に見える形で生み出しています。当グループは、世界50か国以上、約34万人の使命感あふれる多様性に富んだチームメンバーから成る組織です。55年にわたり培ってきた豊富な実績を有し、幅広いビジネスニーズへの対応をテクノロジーの力で支援するパートナーとして、お客様から厚いご信頼をいただいています。AI、クラウド、データ領域で市場をけん引する能力を発揮し、各業界への深い専門知識とパートナーエコシステムを組み合わせ、戦略・設計からエンジニアリングまでを網羅する強みを活かして、エンドツーエンドのサービスやソリューションをご提供しています。2023年のグループ売上高は225億ユーロです。

Get the Future You Want | [www.capgemini.com](http://www.capgemini.com)